

広島県知事の湯崎です。

本県では、5月22日をもって、スポーツ施設やカラオケボックス、ライブハウス、バーやナイトクラブなどの接待を伴うお店の休業要請を解除いたしました。

しかし、これらの施設は、全国でクラスターが発生するなど感染のリスクが高いことから、再開にあたっては、利用者の連絡先の把握、感染者が発生した場合の保健所の調査への協力、感染の恐れがある人を特定できない場合の施設名の公表などを要請しています。

さらに、それぞれの施設へは、各業界団体が策定した感染防止対策の徹底を要請しているところです。

例えば、スポーツ施設においては、トレーニング器具の定期的な消毒、スタジオや更衣室、シャワー室などの喚起の徹底、マシンの間隔の確保などの対策をお願いしています。

カラオケボックスでは、歌う時以外のマスクの着用などを利用者に呼び掛けるほか、個室は利用者の入れ替わりごとに消毒するなどの対策をお願いしています。

県民の皆さまには、こうした徹底した感染防止対策が実施されていない施設の利用は控えていただきますようお願いいたします。

再び感染の拡大が起こらないよう、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。